

不思議な世界をのぞいてみよう！～最先端の地下研究～

独立行政法人

地球科学

日本原子力研究開発機構 幌延深地層研究センター

会期：2010年8月4日（水）11：50～8月6日（金）14：00 2泊3日

幌延深地層研究センターでは、北海道の道北地域という周りを牧草地に囲まれた雄大な自然の中で行っている地下140mの研究坑道に実際に入り、研究の様子を見るとともに、普段体験することのできない地下世界の雰囲気を感じていただきます。

実際にボーリング調査等で採取されたボーリングコアや化石に直接触れ、顕微鏡で観察することができます。地下に作用する力や地下水の流れといった直接見ることができない地下の世界を“見る・知る”技術も紹介し、地層や岩石といったものに触れることができます。

地球科学という大きな対象について、普段学校での授業では体験できない地下世界を実際に見て、触れて、調べてみませんか。



会場

独立行政法人 日本原子力研究開発機構
幌延深地層研究センター
北海道天塩郡幌延町北進432-2
〔「稚内空港」より車約1時間。
またはJR「稚内駅」より特急電車約1時間。
JR「幌延駅」下車、車約10分〕
URL：http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.html
宿泊場所：ビジネスホテル北斗荘（予定）

募集人数

10名

キャンプのプログラム内容（予定）

(1) 地下の世界に行ってみよう

掘削工事が進む幌延深地層センターの研究坑道に入り、現在進行中の研究を見学・体験しながら、地下の世界の雰囲気を体感します。

(2) 地下の世界に触れてみよう

幌延深地層研究センターが行ったボーリング調査などで採取されたボーリングコアや化石に直接触れたり顕微鏡で観察したり、地下の研究坑道などで採取された地下水を簡易分析したりして、地下の物質の調べ方を学んでいただきます。また、人工的な波の伝わり方などを調べることで、直接見えない地下の世界を“見る”技術を学びます。

(3) 見えない地下を見てみよう（その1）

地下の世界の一端は地上にも現れていて見る事ができます。空中写真などを使って地層の境界や断層を探す（推定する）方法を学びます。

(4) 見えない地下を見てみよう（その2）

「見えない地下を見てみよう（その1）」で探した地層の境界や断層を実際に見に行き、推定した地下の世界の一端がどのように地上に現れているか、その結果が周辺の地形にどのように現れているかを観察します。

スケジュール（予定）

1日目 8月4日（水）

11:50 「稚内空港」集合
（または 13:00 「JR幌延駅」集合）
13:30～14:15 開講式／オリエンテーション
14:15～17:00 講義実習「地下の世界に行ってみよう」

2日目 8月5日（木）

9:00～12:00 講義「地下の世界に触れてみよう」
12:00～13:00 昼食
13:00～17:00 講義「見えない地下を見てみよう（その1）」
17:10～19:00 講師等との交流会

3日目 8月6日（金）

9:00～11:30 講義「見えない地下を見てみよう（その2）」
11:30～12:30 昼食
12:30～13:20 まとめ、感想発表
13:20～13:40 閉講式
14:00 解散

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

幌延深地層研究センターPR施設 ゆめ地創館

URL：http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.html

URL：http://www.jaea.go.jp/04/tisou/toppage/top.html

URL：http://www.jaea.go.jp/04/tisou/houkokusyo/dai1dankai_044.html